

タマンのみこしや旗頭を掲げ、ナンザから戻る参加者＝13日、うるま市与那城の平安座島沖 (金良孝矢撮影)



## 恵みの海 豊漁願う うるま・平安座島 サングワチャ

読んで  
読ん  
NIE

【平安座島】豊漁や海の安全を願う伝  
うるま市与那城の平安座島で、旧暦3月3日の「トウダヌイユ」が行われている。ナ  
カヌヒ(中日)に当たる13日、地域の住民や市内  
座島で、旧暦3月3日の「トウダヌイユ」が行われている。ナ  
12日から3日間にわたり、13日、地域の住民や市内

り行われた。

広場「ちよの浜」では女性  
女性がもりで突いた魚(トウダヌイユ)を担いで踊り、五穀豊穰を祈願した。その後、タマンのみこしを担いだ同市立彩橋小中学校の生徒や仮装した住民ら約70人が沖合約700mにある岩でできた島・ナンザに渡った。

頂上にたどり着くと、松田富雄平安座自治会長らがニライカナイの方向を向き、島の発展を祈願し、「かきやで風」など歌や踊りを奉納した。

みこしの担ぎ役として参加した浜崎忠姫さん(彩橋中学3年)は「みんなと一緒にだったので楽しかった」と話した。

動画